

(参考様式4)

事業所名 グループホーム村山

目標達成計画

作成日: 令和 4年 10月 1日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	32 (12)	看取りケアを行った後に、携わった職員と振り返りに機会を作ることが出来ておらず、職員の気持ちに寄り添えなかった。	看取り後は、携わった職員が、振り返りや気づき、語りあう時間を持つ	看取り後は、職員全員でミーティングの時間を持つ 振り返り、気づきや思いを語り合う	12ヶ月
2	37 48 (18)	入居者の高齢化を踏まえて、重度化に対応出来るようにしたい	日常の関りの中で、状態の変化に早期に気づき、対応する	主治医との連携を密にとる 一人ひとりが状態の変化に気づき、報告する	6ヶ月
3	29 (11)	コロナ禍にて室内での行事、レクリエーションに留まり、一人一人の希望に添った外出支援が行えておらず、気分転換を図ることが出来なかった。	コロナ感染状況をみながら、利用者一人一人の希望に沿った個別の外出支援に取り組み、楽しみを感じたり、気分転換を図る機会を作る	個別の楽しみの支援計画 身体状況に合わせた支援計画	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。